

値中だより

令和元年 5月 28日発行
小値賀町立小値賀中学校 伊福正剛

① 求めて学ぶ生徒 ② 心を高める生徒 ③ たくましい生徒

修学旅行、行ってきました……………求めて学ぶ生徒



知覧にて「どうして？…特攻を？」



グリーンランドにて「エッ？ ギューッ！」

21日（火）は、ガイドさん・添乗員さん・運転手さんとの出会い。太宰府天満宮でお参りをし、鹿児島までの長い長いバス移動ですが、生徒はバスレクに意欲満々で、やがて桜島が見えてきました。

22日（水）は、午前中、知覧特攻平和会館で特攻隊員の遺書を読みながら、平和を守ろうと誓いを新たにしました。鹿児島市内に戻ると、かごしま水族館で巨大なジンベイザメに迎えられ、午後からは鹿児島市内班別自主研修で、西郷さんの偉大さを感じつつ市内を歩き、名物シロクマも味わってきました。2連泊したホテル近くの甲突川を朝から散歩していると、値中生もジョギングしていました。この川のほとりに、西郷や大久保の生家があり、幼なじみの2人はこの川で遊んで育ちました。維新ふるさと館もここにあります。歴史を産みだした甲突川を覚えていてほしいと思いました。

23日（木）は、絶叫マシーンが待つグリーンランド。生徒と一緒に昇りつめ、急降下では私もありったけの裏声で絶叫し、恐怖を盛り上げました。夕方には、博多駅から福岡タワーをめざす地下鉄乗車体験という班別ミニ研修。小値賀では、困っていると声をかけてくれますが、私が見守った班も、人ごみに戸惑い迷いながら、何とかたどり着きました。大都会の夜景を見下ろしながらの夕食をとりました。

24日（金）の最終日。ガイドさんの問いかけに、早く家族に会いたい、家族で食事がしたいとの声。みんな小値賀が好きなんですね。3泊4日の旅で学んだことを、家族に話し、これらの生活、そして、生き方や考え方方に生かしてくれればと願っています。

職場体験、働いてきました……………心を高める生徒



漁協にて「ブリ、でっかいなあ！」



診療所にて「血圧を計りますよ。」

21日（火）～23日（木）までの3日間、2年生は、社会を知り働くことの意義を考えるために、地域の事業所で職場体験を行ってきました。地域の中で働くことで、地域社会が見えてきました。自分の仕事について真剣に考えたりするようになります。そして、将来、小値賀のために何か恩返しをしたいという感謝の気持ちが育てばと願っています。3日間の体験を通して学んだことをふりかえって、2年生は短い英文にしました。一部ですが紹介します。

I think that working is to support the world. by Takumi
どんな仕事でも小さなことでも、世界を支えている

I think that working is to make people happy. by Karen
誰かの役に立てば自分も、そしてお互いに幸せになる

I think that working is to protect someone. by Moe
病院や消防、警察の仕事がみんなの生活を守っている

小値賀消防署 様
小値賀診療所 様
小値賀駐在所 様
健康管理センター 様

小値賀町立図書館 様
宇久小値賀漁協 様
小値賀こども園 様
TAN TAN CAFÉ 様

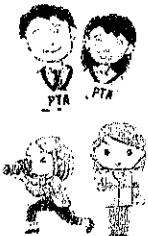
横山文具店 様
(有)こつじ 様
大阪屋 様

町内11の事業所にはたいへんお世話になりました。学校から地域に出て働き、成長した姿を目にすることができます。夢と希望を抱いて未来に羽ばたくきっかけになればと願っています。地域・保護者の皆様のご協力ありがとうございました。

生徒会スローガン	5月の専門委員会目標	
自行明元 自分から進んで行動し 明るく元気な生徒	中央委員会	積極的に発言しよう
	学芸委員会	レインボーノートの活用方法を見直そう
	厚生委員会	自分の身なりを整えよう

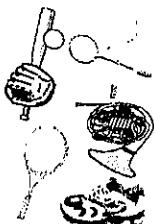
PTA総会と部活動後援会総会……………大人もスタート

5月16日（木）、大人の総会がありました。夜遅くまでのご参加にたいへん感謝しています。どちらの総会も重要な案件を承認していただきました。



PTA総会では、昨年度の決算報告、監査、新役員、今年度の活動計画と予算が承認され、いよいよ本格的に値中PTAが活動したことになります。あらためて山元忍会長をはじめとする新役員を右に紹介します。なお、男性の副会長は部活動後援会会长を、女性の副会長は母の会会長を兼務していただくことを申し添えます。

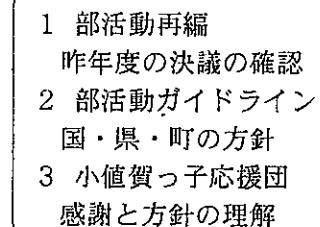
本年度からは、学校経営に地域の方がより積極的に参画するコミュニティスクールへの移行が予定されています。P.T.Aの役割も大きいはずです。一年間よろしくお願ひします。



部活動後援会総会では、会計や活動の承認に加えて、右の3点について確認させていただきました。「2」については、年間の大会参加回数や週2日の休養日設定など、国・県・町の方針に足並みを合わせていきます。また、「3」については、委嘱状を渡して技術的な指導をお願いする外部コーチ、練習に一緒に参加していただく小値賀つ子応援団との違いを明らかにさせていただきました。

市中体まで残すところ10日。各部とも最後の追い込みをしています。今後ともご協力のほどよろしくお願ひします。

会長……山元忍 様
副会長…濱田勝正 様
副会長…川口あゆみ 様
書記……川村ひろみ 様
会計……岩坪信也 様
監査……濱田千春 様



スケッチ大会、町を描いています…………下書き作成中

5月30日(木)のスケッチ大会に向けて、3年生は14日に、2年生は15日に、1年生は23日に、町に出て描く場所の下見をし、構図を決めて下書きを進めてきました。昨年、1年生の学習発表会で取り上げた笛吹地区を中心にスケッチを行います。

石垣堤防・石畳・井戸に石積みの技が見られ、道に沿って並ぶ街並みの中には、江戸時代までさかのぼる建物もあります。小値賀にはコンビニはないけれど、小さな島だからこそ守られてきた懐かしい日本の原風景があり、それを求めてコンビニがあふれる都会から観光客が訪れます。街並みは生き物です。小値賀の街並みも生きています。町は小値賀町景観条例をつくり、景観を守るために屋根や壁の色への協力をお願いしています。その意味を、絵を描きながらじっくり考えてほしい。そして、感じたものを、心のキャンバスに「ふるさと」として描いてくれればと願っています。



5月下旬～6月の行事……………来週は市中体だ